

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

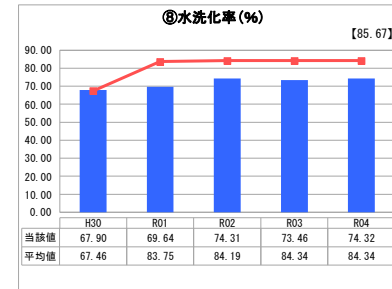
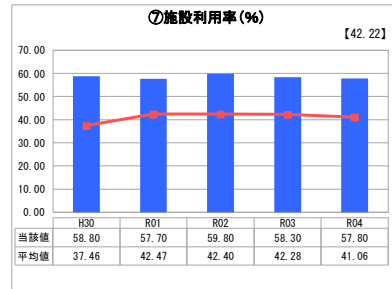
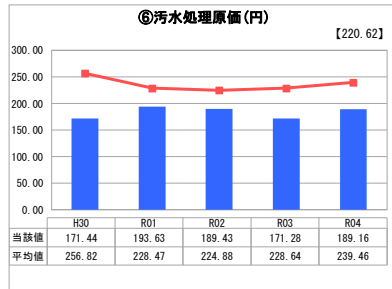
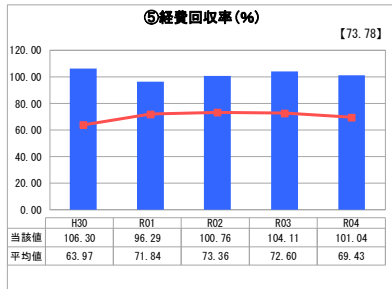
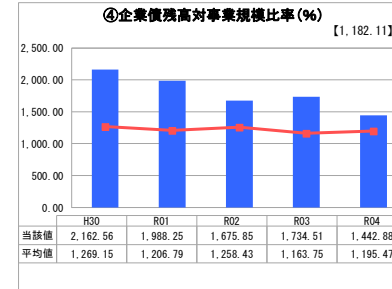
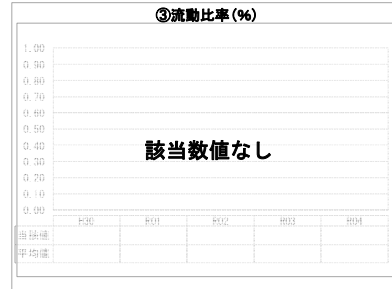
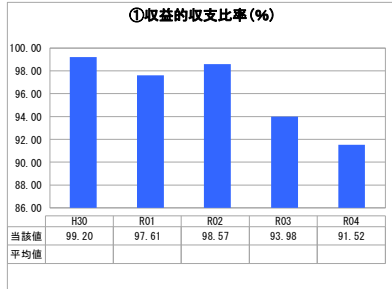
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	62.31	103.63	3,630

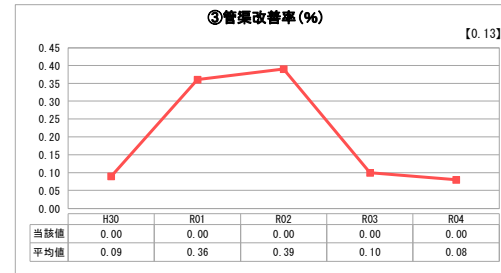
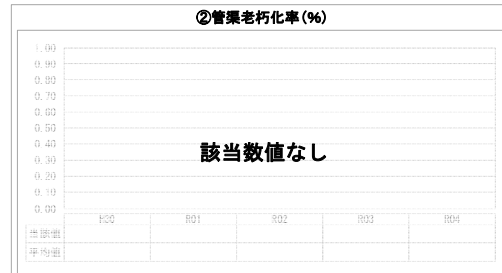
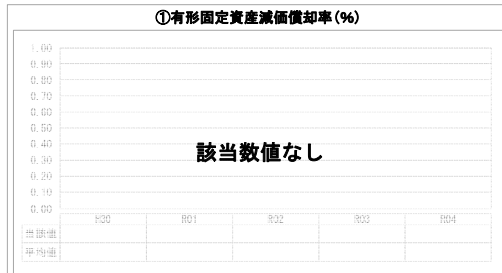
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,498	78.65	57.19
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,784	1.00	2,784.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 収益的収支比率の数値が100%未満であり、単年度の収支が赤字であることを示しています。総費用が増額したため低下しています。

② 企業債残高対事業規模比率については、令和3年度には請求月の見直しで11か月分しか収入できなかった使用料が令和4年度は12か月分収入できたことと、地方債現在高が減少していることで低下しています。類似団体と比較すると整備時期が遅いため高い数値となっていますが、今後平均値に追いつく見通しです。

③ 経費回収率は、④で述べたとおり使用料が増えたものの、複数のポンプを更新する必要があったため汚水処理費が増加し低下していますが、平均値と比較すると高い水準で維持できています。

④ 汚水処理原価については、⑤で述べたとおり汚水処理費が増加したため増加しています。

⑤ 施設利用率については、現施設が一日に対応可能な処理能力に対する割合です。類似団体の4割程度と比べると6割弱で推移しており、比較的施設を利用できています。

⑥ 水洗化率については、類似団体より低いものの少しずつ上昇しています。本町は高齢化率が高いため、若い世代を中心とした未接続世帯から加入促進に努めています。

### 2. 老朽化の状況について

管渠改善率については、整備時期が遅いためまだ取り掛かっていません。今後、経営戦略に基づき、施設の長寿命化や計画的な改築・更新等を行い、計画的に進めていきます。

### 全体総括

小規模で過疎地である特性を持ち、厳しい経営となっています。特に、水洗化率が類似団体と比較して低いものとなっているので、未接続世帯への働きかけを強化し、今後の使用料減収を最低限にとどめる必要があります。

また、令和6年度には公営企業会計移行予定であり、公営企業化に経営戦略等を交えて計画的に経営改善を目指していきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。